

●ほっと一息、京都であそぼう

# おふたいむ

off time

6

2016 No.188

初夏の古都で「水」めぐり

梅雨を楽しく!



## 特集 京都の水をめぐりと探訪

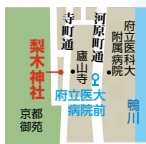
古くから京都の暮らしと文化を支える、清らかな水。京都市内には、そんな水にまつわるスポットが点在しています。梅雨の季節でも、水の名所をめぐってみれば、きっと雨も楽しくなるはず。

### 01 梨木神社

なしのきじんじや

京都三名水「<sup>そめい</sup>染井の水」が湧く  
京都三名水のひとつ「染井の水」が湧く梨木神社。染井の水以外の2つの名水は現在涸れてしまっているため、名水が残るのはここだけだ。境内の手水舎で名水に触れることができるほか、お茶会・染井会（毎月第3日曜、月によって変動あり）では、甘くまろやかな染井の水を使ったお抹茶がいただける。秋の萩の花も有名だが、新緑も見どころだ。

☎075-211-0885  
🕒6時～17時（授与所は9時～）  
🇯🇵参拝自由 🇯🇵なし  
🚶京都駅前から徒歩4・17・20分  
🚶府立医大病院前下車、徒歩約5分



手水舎の石桶には「染井」の文字



手水舎の横には、触って念じれば願いが叶うという桂の木があります。そちらもぜひ。（禰宜 多田さん）

### 京都の豆知識

#### 「水に恵まれた都」

鴨川や高瀬川、桂川、琵琶湖疏水など、水の資源を豊富にもつ京都は「山紫水明の地」と謳われる。水は京都の文化にも関わりが深く、地下水を利用してつくられる豆腐や湯葉、日本酒、生麩などの食文化、染色の際にのりや染料を洗い流す「友禅流し」などの工芸の文化が、その清らかな水によって育まれてきた。

#### ここがおススメ



本殿右側の「2度咲きの萩」は、秋以外に6月の初めごろにも花をつけるのだとか！（おふたいむ編集者 S）